

## JFA第32回全日本U-15フットサル選手権大会 岐阜県大会 実施要項

1. 名称 JFA第32回 全日本U-15フットサル選手権大会 岐阜県大会
2. 主催 一般財団法人岐阜県サッカー協会
3. 主管 一般財団法人岐阜県サッカー協会 フットサル委員会
4. 日程 <開催日> 2026年9月21日（月祝）、22日（火祝）、23日（水祝）  
<会場> 下呂交流会館温アリーナ(9/21)、OKBぎふ清流アリーナ(9/22,23)
5. 参加資格：岐阜県内で活動しているチームに限る。

### (1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「JFA」とする。）に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについて、「フットサル3種チーム」は、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル4種」年代のみとし、「フットサル3種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 前項のチームに所属する2011年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- ④ チームの選手数が8名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。なお、主体となるチームの人数の制限はない。
  - I. チーム及びその選手は、それぞれ上記①、②を満たしていること。
  - II. 合同するチームの選手は、2011年4月2日以降に生まれた選手で、JFAに登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。サッカーチームに所属する選手の合同も認める。
  - III. 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。
  - IV. 合同チームとしての参加を岐阜県サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。
  - V. 大会参加の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、行う。

### (2) サッカーチームの場合

- ① JFAに「3種」、「4種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについて、「3種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる年齢は、「4種」年代のみとし、「3種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

② 前項のチームに所属する2011年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

④ チームの選手数が8名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。なお、主体となるチームの人数の制限はない。

I. チーム及びその選手は、それぞれ上記①、②を満たしていること。

II. 合同するチームの選手は、2011年4月2日以降に生まれた選手で、JFAに登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。サッカーチームに所属する選手の合同も認める。

III. 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。

IV. 合同チームとしての参加を岐阜県サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。

V. 大会参加の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、行う。

(3) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、JFAの女子加盟チーム登録選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。

(4) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。

所属するチーム が複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(5) 選手は、本大会において複数のチームで参加できない。

## 6. 大会形式

(1) 1次ラウンド：グループリーグ戦を行い、上位チームが決勝ラウンドへ進出する。決勝ラウンド進出チーム数は参加チーム数により決定する。順位は、グループ内の勝ち点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。

ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

① 当該チーム内の対戦成績

② 当該チーム内の得失点差

③ 当該チーム内の総得点数

④ グループ内の総得失点差

⑤ グループ内の総得点数

⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

(ア) 警告1回 1ポイント

(イ) 警告2回による退場1回 3ポイント

(ウ) 退場1回 3ポイント

(エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント

⑦ 抽選

(2) 決勝ラウンド：8チームもしくは4チームによるノックアウト方式で行う。なお、準決勝敗者同士による3位決定戦を行う。

7. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

8. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として、40m×20mとする。

(2) ボール

試合球：モルテン製 ヴァンタジオ フットサル 4000 (F9N4000) フットサル4号

(3) 競技者の数

競技者の数：5名

交代要員の数：9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

(4) チーム役員の数 3名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア) 登録した1着以上のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を試合会場に持参し、着用しなければならない。（2着以上の持参が好ましい。）

(イ) ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる（ビブス等でも可）。

(ウ) ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。

(エ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チーム立会いのもとに、その試合においていずれのチームがビブス等を着用することを決定する。

(オ) ソックスのテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

(カ) アンダーシャツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。

(キ) アンダーシャツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

(ク) ユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。

(ケ) 選手番号は1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレイヤーは、1番を付けることができない。

② キャプテンアームバンド：本協会によって用意またはもしくは認められたアームバンドのみ着用が認められ、本協会によって認められたアームバンドを着用する場合は本協会のユニフォーム規程に準拠すること。

③ 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。但し、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。

④ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

#### (6) 試合時間

① 1次ラウンド、決勝ラウンド1回戦、準々決勝：30分間（15分間からなる2つのピリオド）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）とする。

② 準決勝：30分間（15分間からなる2つのピリオド）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）とする。この試合に限り、前後半各1回1分間のタイムアウトを取ることができる。

③ 3位決定戦、決勝：30分間（15分間からなる2つのピリオド）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）とする。

#### (7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

① 1次ラウンド：引き分け

② 決勝ラウンド1回戦、準々決勝、3位決定戦、決勝戦：PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

③ 準決勝：10分間（5分間からなる2つのピリオド）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

### 9. 懲罰

(1) 本大会におの予選は、懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(2) 本大会において、退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。なお、準決勝進出チームの選手が受けた準々決勝までの警告の累積は、準決勝以降に持ち越さない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、または本大会終了のときに警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。  
委員長は、本協会フットサル委員会の委員長とする。

#### 10. 参加申込

- (1) 1チームあたり24名（選手20名、役員4名）を上限とする。
- (2) 申込みは、参加申込書により下記あてにメール送信する。

送信先 JFA 全日本 U-15 フットサル選手権大会 事務局 [rainbow.takafumi@gmail.com](mailto:rainbow.takafumi@gmail.com)

- (3) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (4) 申込締切日：2026年6月29日（月） 18:00
- (5) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

#### 11. 電子選手証

各チームの登録選手は、原則として、JFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。※選手証とは、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

#### 12. 組み合わせ 参加申込締切後、抽選を行い決定する。

#### 13. 参加料

13, 200円（税込み、大会当日に納入する）

#### 14. 表彰

- (1) 優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。

#### 15. 抽選会

2026年9月6日（日）OKBぎふ清流アリーナ 第1会議室 18:00～

※注意事項などの確認を行うので、参加チームは、必ず1名参加すること。

#### 16. 代表者会議

大会当日 8:40より、大会本部にて行う。（予定）

#### 17. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

#### 18. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

#### 19. その他

参加チームと選手は、JFAの基本規程および付属する諸規程（Eフォーム規程等）を順守しなければならない。詳細については、JFAホームページを参照すること。（<http://www.jfa.jp/>）

試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

各チーム帯同審判員を1名以上派遣すること。また、審判時に主審側、記録者2名、ゴールキーパー2名、副審側、時計係2名、ゴールキーパー2名を行うこと。

会場準備のため、各チーム2名派遣すること。集合時間は、8：00とする。

優勝チームは、2027年1月9～11日に栃木県／日環アリーナ栃木にて開催される全国大会に出場する。

準優勝、第3位チームは、2026年12月5,6日に三重県スポーツの杜鈴鹿体育館にて開催される東海大会に出場する。

本実施要項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する。

参加チーム数により試合時間、試合形式を変更する場合がある。

尚、競技会規定(5)競技者の用具①Eフォームについて、東海大会出場チームは、東海大会要項によるものとなるので留意されたい。

**※空調代を別途、参加チーム数により調整し、参加日ごとに徴収する予定です。**

【本件に関する問い合わせ先】

JFA 全日本 U-15 フットサル選手権大会 事務局

（一財）岐阜県サッカー協会 フットサル委員長 伊藤隆文

携帯 090-7913-8689